



網野町の人口(人)			
	R5.5末	R5.6末	前月比
0～14歳	1,087	1,085	-2
15～64歳	6,097	6,073	-24
65歳～	4,724	4,723	-1
合計	11,908	11,881	-27

ひまわりの絆プロジェクト

6月15日、網野こども園の園児が網野交番の花壇にひまわりの苗を植えました。

この苗は、平成23年に京都府内において交通事故で亡くなった当時4歳の男の子が、生前大切に育てていたひまわりの種を、ご遺族から引き継いで育てたものです。このひまわりがたくさんの場所に咲くことで、男の子が生きていた証と、命の大切さや、被害者支援への理解を深めることを目的として始まったのが「ひまわりの絆プロジェクト」です。園児たちは苗を植えたあと、夜間外出時に腕にまく反射材のバンドを警察官からプレゼントされ、交通安全への意識を高めました。



リサイクルバザー

～おやたちっこ～

6月18日、『おやたちっこ』主催のリサイクルバザーが、たちばな会館にて開催されました。橘小学校の児童達(たちっこ)の保護者の皆さんが、「学校で短期間しか使わない柔道着や彫刻刀セットなどを地元のなかで譲り合える場を作り、親同士のつながりの場にしたい！」という思いから企画しました。

当日は学区内のご家庭から集まった体操着などを低価格で販売し、たくさんの親子連れでにぎわっていました。



手織りの浮世絵で世界を元気に ～ 浜詰・松下義建さん ～

6月7日、浜詰で織物を営む松下義建さんの工房に伺いました。

松下さんは、もともと帯の製作をしていましたが、現在は浮世絵や丹後の名風景を西陣織の技法で織物にし、再現しています。工房の中にはたくさんの作品があり、小さな美術館のような空間が広がっていました。

そんな松下さんですが、大地震で多くの犠牲者が出たトルコの方々を励まそうと、4月中旬、在日トルコ大使館に自身の作品である「富嶽三十六景」を贈りました。後日、松下さんのもとにトルコから感謝状が届きました。

また、6月には戦争で多くの尊い命が失われているウクライナの人々のために、ウクライナ大使館に作品を贈りました。その際には見学に来ていた地元の高校生が、「私にもできることがあれば」と、作品を大使館へ贈るお手伝いをしてくれたそうです。

松下さんは、「決して自分の作品を宣伝したいのではなく、自分の作品で笑顔になってくれる人が増えてくれれば、という思いで作品を作っています」と話してくださいました。

